

# 離島医療を体験する（卒後臨床研修）

## 1. 種子島医療センターの研修目標

種子島医療センターでの研修は、離島医療と離島文化を学ぶことを目標とします。離島医療に携わる本センターでの要となるのは、離島での救急医療、プライマリーケア、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリなどです。高齢化が進む離島医療の特徴であるこれらの項目を、希望する診療科の指導医と共に実際に体験していただきます。さらに、種子島ならではの歴史や文化に触れていただきます。

## 2. 種子島での体験目標

地域医療を学ぶ際には、その地域の文化や歴史ならびに生活様式に触れることが極めて大切です。種子島・屋久島の熊毛郡は、宇宙センターや世界遺産など魅力的な環境の下で、離島医療を体験することができます。以下は主な体験目標です。

- ① 救急医療、プライマリーケアに携わる。
- ② へき地医療（屋久島）を体験する。
- ③ 訪問診療を体験する。
- ④ 種子島の歴史、風習、方言ならびに文化に触れる。
- ⑤ 種子島及び屋久島の自然を体験する。希望者はサーフィン、釣り等のマリンスポーツを通して地域住民との交流が図れる。
- ⑥ 種子島宇宙センターを訪問し、宇宙科学技術の歴史に触れる。運が良ければ、ロケット打ち上げを間近で見学できる。

## 3. 研修スケジュール（次頁参照）

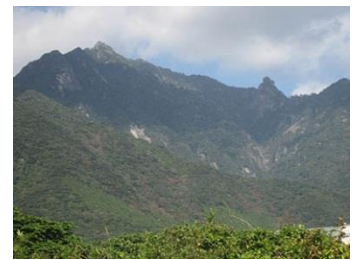
- ① 1日のまとめについては、指導医が確認する。
- ② 救急外来・院内講演会・勉強会には積極的に参加する。
- ③ 離島特有の症例、希少な症例患者が来院した場合は、極力この症例の診療に携わることを優先する。（マムシ咬傷、有害害虫・海魚による刺傷、農薬中毒、海難事故等）
- ④ 休日及び勤務終了後には、アフタークラブ（サーフィン・シーカヤック・パドルサーフィン・バスケットボール・ゴルフ・卓球・テニス・バレーボール・魚釣り）などが体験できます。



サーフィン



ロケット打ち上げ



屋久島

### 研修初日のスケジュール

8:30～ 12:30	病院長面談 オリエンテーション
12:30～ 14:00	昼食
14:00～ 17:00	病院内・関連施設等 見学
17:30～	1日のまとめ
19:00～	歓迎会

## 種子島医療センター研修スケジュール（2日目以降）

研修スケジュールの基本例です。具体的なスケジュールは指導医と相談して決めます。

第1週目		月	火	水	木	金	土	日
	8:30~ 12:30	指導医と相談して診療内容（外来・入院）を決めてください。			訪問看護 （野の花）	訪問リハビリ テーション	救急 外来	休 日
	14:00~ 17:00			田上診療所	訪問看護 （野の花）	訪問リハビリ テーション		
	17:30~ 18:00	症例 検討会						
備考	18:00以降：講演会・勉強会等が開催される時は参加して下さい							

第2週目		月	火	水	木	金	土	日		
	8:30~ 12:30			介護老人保健施設 わらび苑		屋久島 栗生診療所	休 日	休 日		
	昼休み									
	14:00~ 17:00		田上診療所	介護老人保健施設 わらび苑	屋久島 栗生診療所	種子島へ 高速船で移動				
17:30~ 18:00	症例 検討会									
備考	18:00以降：講演会・勉強会等が開催される時は参加して下さい									

第3週目		月	火	水	木	金	土	日		
	8:30~ 12:30				せいざん病院 精神科	種子島 産婦人科医院	救急 外来	休 日		
	昼休み									
	14:00~ 17:00		回復期リハ ビリ病棟	地域包括 ケア病棟	せいざん病院 精神科	種子島 産婦人科医院				
17:30~ 18:00	症例 検討会									
備考	18:00以降：講演会・勉強会等が開催される時は参加して下さい									

第4週目		月	火	水	木	金	土	日		
	8:30~ 12:30			訪問看護 （野の花）	訪問リハビリ テーション		休 日	休 日		
	昼休み									
	14:00~ 17:00			訪問診療						
17:30~ 18:00	症例 検討会									
備考	18:00以降：講演会・勉強会等が開催される時は参加して下さい。 研修最終日には、研修の感想などの発表会を予定しております。									

## 協力施設での研修

### 1 訪問看護ステーション（野の花）

#### ① 訪問看護

- ・訪問看護スタッフに帯同し、在宅あるいは介護施設における看護を学ぶ。
- ・患者の居住環境や日常生活、家族等との関係を知る。
- ・訪問看護指示書の作成から、実際の訪問に至る過程、患者との関わりの様子を実体験し、在宅医療の現場を学ぶ。
- ・介護施設、グループホームでは、実際の診察、バイタルチェック等を行う。



#### ② 訪問リハビリ

- ・訪問リハビリスタッフに帯同し、在宅におけるリハビリテーションを学ぶ。
- ・1回3～5件の患者宅を訪問し、在宅リハを見学、地域性の強い家屋や環境にあったリハビリの実態を学ぶ。
- ・障害者施設への訪問、リハビリ室の担当者会議に参加し、問題点、改善点を学ぶ。

#### ③ 訪問診療

- ・第4週の水曜日午後、医師、看護婦に帯同し、訪問診療の現状を学ぶ。
- ・患者が、入院から在宅へ移行するにあたり必要とされる医療を考察し、在宅での診療計画を学ぶ。
- ・実際に診察、バイタルチェック等を行う。

#### ④ ソーシャルワーキング

- ・ソーシャルワーカー（MSW）に帯同し、ソーシャルワーキングを学ぶ。
- ・入院患者やの退院後をサポートするための家屋調査を MSW、リハビリ担当者、居宅ケアマネージャーとともにいき、サービスの利用、家屋環境の改善の提案、必要な介護サービスの構築を計画し、退院から在宅ケアまでの流れを学ぶ。

### 2 田上診療所（中種子町）

- ・地域医療に欠かせない診療所の役割を学ぶ。
- ・限られた医療資源の中で、どのように地域の患者に接し、診断して、医療を提供しているか、プライマリーケアの重要性を学ぶ。
- ・専門医へのコンサルテーション、診療情報提供（紹介状）の方法を学ぶ。



### 3 介護老人保健施設 わらび苑

- ・介護老人保健施設では、同施設で行われている通所リハビリ、ディケアの実態を通して、介護老人保健施設の役割を学ぶ。
- ・介護士、ケアマネージャーに帯同し、その役割を学ぶ。



#### 4 医療法人純青会せいざん病院

- せいざん病院は、種子島唯一の精神病院です。
- 同病院での外来診療、病棟診療を通じて、適切な初期対応ができるように基本的な精神科疾患を理解し、その対処法を学ぶ。
- 精神科特有の疾患（躁鬱病、統合失調症、認知症など）の患者の診察の様子を見学する。
- 薬物療法、身体療法、精神科リハビリを学ぶ。精神保健福祉に基づく、措置観察・措置入院、心神喪失者等医療観察法に基づく精神鑑定について学ぶ。



#### 5 種子島産婦人科医院

- 種子島産婦人科医院は、種子島唯一の産婦人科の医院です。
- 産科外来での妊婦健診を経験し、正常妊娠、異常妊娠を学ぶ。
- 婦人科外来では、女性特有の疾患について学ぶ。
- 機会があれば、帝王切開手術、分娩に立ち会う。
- 出生児の健診に立ち会い、場合によっては自ら聴診等を行う。



#### 6 栗生診療所（屋久島）

- 栗生診療所は、種子島の西方に位置する世界歴史遺産の島にある診療所です。
- 指導医に帯同し、屋久島のへき地における診療所の役割を学ぶ。
- この診療所では、へき地の皮膚科の研修が主です。なるべく検査をしないでの診断を心掛ける。それは①皮膚の症状を良く見ること、②アナムネーゼを詳細に訊くこと、しかし、KOH 検査を必須、出来ればギムザ染色も実施する。
- 悪性を良性と誤診しないこと。（悪性と良性の判断力）
- 研修の地域を良く見ること。従って研修の半分は、屋久島の自然と触れ合いに充てる。



# 研修診療科目と指導医紹介

## 内科編（総合診療科・一般内科・循環器内科・小児科）

### 1. 行動目標

- ・指導医や専門医に適切なタイミングでコンサルテーションができる。
- ・他の医師、看護師、コメディカルスタッフと情報を共有し、チーム医療の一員として、診療に従事することができる。
- ・指導医の下、研修期間中に、5～10例程度の入院患者症例を受け持ち、診療を行う。

### 2. 経験目標

#### ① 総合診療科・一般内科

- ・複合疾患の患者、受診科の不明な患者の診療を行う。
- ・問診、聴診、視診、打診などを行い、疾病を探る。
- ・血液検査オーダー、レントゲン撮影検査オーダー、超音波検査オーダー等を実施し、その検査結果から疾病を探る。  
必要に応じて、患者の同意書を徴収する。
- ・疾病確定後、患者に分かりやすく説明する。  
インフォームドコンセントの重要性を学ぶ。
- ・処方箋を作成し、与薬を行う。
- ・専門医へのコンサルテーションを行う。
- ・再診患者の問診を行い、その結果で、追加検査、与薬の変更を行う。

#### ② 循環器内科

- ・患者や家族等からの症状を問診、聴診、視診、触診など基本的な診察手技を学ぶ。
- ・適切な検査（血液検査、心電図、心エコー、レントゲン検査）を選択し、オーダーする。
- ・検査結果の評価方法（各検査の読影）を学ぶ。
- ・動脈血、静脈血の採取法を学び、実施する。
- ・基本的な輸液方法を学び、オーダーの組み立てをする。
- ・心臓超音波検査の基本を学び、実際に実施し、その結果を評価する。
- ・心臓カテーテル検査を学び、検査技術と読影技術を身に付ける。
- ・冠動脈CT検査を学び、検査技術と読影方法を身に付ける。
- ・急性期の心疾患（心筋梗塞、狭心症、急性心不全等）への対処方法を学ぶ。
- ・心臓リハビリテーションの基礎・意義を学ぶ。

#### ③ 小児科

- ・小児特有の疾病を経験する。  
（心疾患、アレルギー疾患、消化器疾患など）
- ・麻疹、風疹、ムンプス等の感染症例を経験し、その疾病の特徴を学ぶ。
- ・外来患者の採血及び点滴処置を指導医の下で行う。
- ・入院患者の診察・検査指示・処方を主治医の指導の下で行い、サマリーを作成する。
- ・乳幼児検診を学ぶ。
- ・種子島産婦人科医院での新生児健診を見学する。
- ・緊急帝王切開に立ち会う。

## 外科編（一般外科・整形外科・眼科・麻酔科）

### 1. 行動目標

- ・指導医や専門医に適切なタイミングでコンサルテーションができる。
- ・他の医師、看護師、コメディカルスタッフと情報を共有し、チーム医療の一員として、診療に従事することができる。
- ・指導医の下、研修期間中に、5～10例程度の入院患者症例を受け持ち、診療を行う。

### 2. 体験目標

#### ① 一般外科

- ・皮膚の縫合法を学び、実際に行う。
- ・創部消毒やガーゼ交換等の創処置を行う。
- ・簡単な切開・排膿の処置を行う。
- ・軽度の外傷・熱傷の処置を行う。
- ・超音波検査（腹部・頸部）を行い、その結果を評価する。
- ・適切な輸液管理を学ぶ。
- ・胃瘻造設術を体験する。
- ・点滴ルート（末梢及び中心静脈）を行う。
- ・腹腔鏡手術に立ち会い、指導医の下でカメラの操作・鉗子操作を体験する。
- ・疼痛管理（術後・癌疼痛）の方法、適切な薬剤の選択を学ぶ。
- ・麻薬処方ルール、処方方法を学ぶ。

#### ② 整形外科

- ・外傷、骨折、神経損傷を学ぶ。
- ・問診、触診、視診等を行い、症状に応じた適切な検査を実施する。
- ・関節内注入や処置の手技を学ぶ。
- ・X線検査、CT検査、MRI検査のオーダーを行い、画像所見の読影を行い、手術方法の話し合いに参加する。
- ・ギブス・シーネの処置を学ぶ。
- ・小手術や縫合処置を行う。
- ・手術に立ち会い見学する。指導医の下で介助を行う。
- ・病棟での創部処置、術後患者のフォローを行う。
- ・リハビリテーションの計画書を作成する。

#### ③ 眼科

- ・オートレフラクトメーター、ノンコンタクトトノメーターの操作、検査方法を習得する。
- ・レンズセットを用いて屈折検査、矯正視力検査を一人でできるようになる。
- ・細隙灯顕微鏡検査、倒像鏡による精密眼底検査の方法を習得する。
- ・電子カルテを操作し、所見の記載などを学ぶ。
- ・コストの取り方、薬剤の処方法について学ぶ。
- ・診察の介助について、患者とのやり取りを学ぶ。
- ・白内障（水晶体再建術）、翼状片（切除術）、硝子体（切除術）、緑内障手術（インプラント挿入術）の手術介助に入り、直接介助、間接介助の手技を習得する。
- ・眼科用手術機器についての知識を深める。
- ・涙管通水検査や結膜縫合を学び、可能であれば実際に行う。
- ・可能であれば、翼状片手術等の外眼部手術の執刀医となり、実際に手術を体験する。

#### ④ 麻酔科

- ・術前の患者評価と麻酔計画が立てられる。
- ・全身麻酔の理解と手技（静脈確保、人工呼吸、気管内挿管、麻酔維持、気管チューブ抜管等）を学び、指導医の下で行う。

- 麻酔時の全身管理(バイタルチェック、出血量チェック等)を学ぶ。
- 手術時の急変時の対処法を学ぶ。
- 可能であれば、指導医の下で、麻酔導入、維持、覚醒を行う。